



「輝け！橘っ子」通信

橘小学校ホームページのQRコードです。

学校教育目標「ともに生きる力としなやかに伸びる力をもち、たくましく夢を追求する児童の育成」
めざす学校「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」

今年度、阿南市の小・中学校で実施した9月第1週の「ゆったりスタート期間」でしたが、橘小学校の子どもたちは、大きく体調を崩す者もなく、ゆとりをもって元気よくスタートすることができました。下校時刻が通常と異なるため、お迎え等の時間調整では保護者の皆様にご協力いただいたことに感謝いたします。教職員もゆとりをもって子どもたちの夏休みの宿題を整理したり、全町運動会の準備をしたりすることができました。また、休み明けの子どもたちとじっくり話をしたり、生活の様子を観察したりすることができました。

一方で連日30度を超える気温となり、運動会の練習も始まったこともあり、子どもたちには身体の疲れがたまっているようです。来週からは通常の時間割が始まり、運動会の練習も本格化します。学校では熱中症対策を万全にしていますが、「早寝・早起き・朝ご飯」と十分な睡眠について、ご家庭でも配慮していただきますようお願いいたします。

土砂災害に関する防災出前授業

9月2日(月)、徳島県県土整備課から職員の方を講師に招き、3~6年生を対象に土砂災害に関する防災出前授業を実施しました。阿南市のハザードマップによると、橘町には土砂災害警戒区域がたくさんあり、橘小学校には裏山の急傾斜地の崩壊や学校が立地する小山斜面の崖崩れの危険性があるとされています。

授業では、土砂災害の種類や土砂災害の起こる仕組み、橘地域の土砂災害警戒区域などについて動画や模型を用いて教えていただき、自治体からの警戒情報のレベル3や4が出されたら避難行動を開始しなければならないことを知りました。また、3・4年生は、橘地域の地図を見ながら、危険を避けて安全に避難するにはどのルートを通り、どこに避難すべきか、グループで話し合いました。5・6年生は、大雨が降り、土砂災害発生時の危険性が高まった場合、命を守るためにどのように行動するか「タイムライン(防災行動計画)」をグループで作成しました。

先日の台風10号でも、阿南市内ではレベル4の「避難指示」が出された地域があります。地震災害はいつ起きるか分かりませんが、土砂災害については、大雨が降る予報が出された時点から、備えることができます。いざというときに、自分の命を守る行動がとれるよう、この授業で学んだことを生かしてほしいと願います。



土砂災害が起こる仕組みを確認



災害が起こりやすい地帯をVR視聴



避難経路をグループで話し合い。



災害に備えるタイムラインを考える。

校内夏休み作品展

9月5日(木)、校内夏休み作品展を実施しました。身近なものを使って作った工作や、竹行灯やペットボトルロケット、空き缶潰しといった力作まで、どれも力作揃いで、夏休みの子どもたちのがんばりが伝わってくる作品ばかりでした。理科や社会の研究物もふと疑問に思ったことから取り組んだ研究がたくさんあり、子どもたちからは「よく調べているなあ」「面白い工夫だな」と友達のがんばりをしっかり認める声が聞こえてきました。



1年生の力作を見る子どもたち。



高学年の研究物を見る子どもたち。



楽しい作品がずらりと並びました。



アイデア溢れる作品に感嘆の声。

大雨・土砂災害避難訓練を実施しました！

9月6日(金)、大雨と土砂災害を想定した避難訓練を実施しました。橘小学校の周りは土砂災害警戒区域に指定されています。そこで、橘小学校では、子どもたちが学校にいるとき土砂災害の危険性が高まったと想定して避難訓練を実施しています。

避難開始の放送を聞いた子どもたちは教職員の指示のもと、廊下に静かに整列し、体育館がある裏山から遠いところ、そして高い階へと、あらかじめ指定された教室へと垂直避難をしました。

今後も橘小学校では、様々な場合を想定して防災避難訓練に取り組んでいきたいと思えます。



3階音楽室へ垂直避難。



落ち着いて静かに待機。



